

はまむらじょう
No.45 浜村城

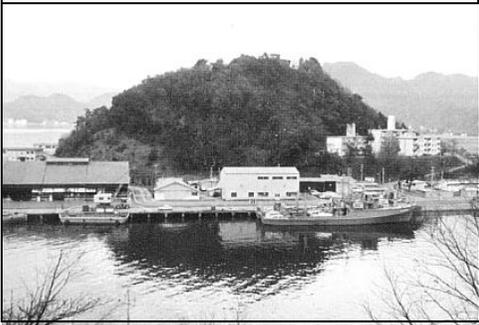
舞鶴市字浜小字愛宕山他

- ・遺構---半壊 ・占地---山頂
- ・標高---40m ・比高---35m
- ・遺跡地図番号---382

この城は通称官舎山（夕潮台公園）に位置する。戦前は、旧日本軍の軍事施設があった。山上は平坦地であるが中世城館の遺構とは考えにくく、浜村城の遺構は破壊されたものと考ええる。

「嶽家文書」「竹原家文書」の浜村長吉山が当城だとすると、城主は三藤外記重廉である。近世地誌類では浜村の城主として三島外記、桜井左吉をあげている。

消滅前の東山城（南西方向より）



昭和59年発掘調査時の東山城（北方向より）



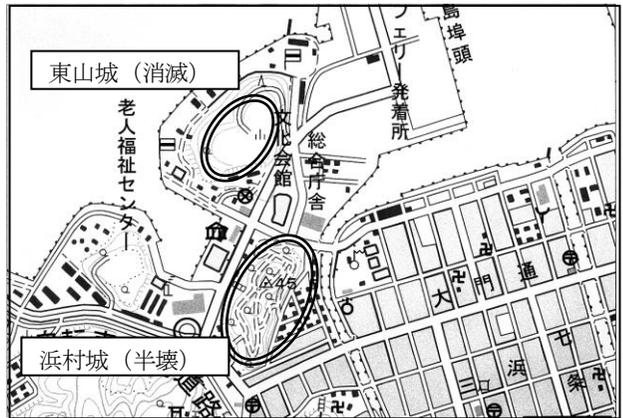
ひがしやまじょう
No.46 東山城（別名 浜村支城）

舞鶴市字浜小字六島

- ・遺構---消滅 ・占地---山頂
- ・標高--- — (60m) ・比高--- — (55m)
- ・遺跡地図番号---381

舞鶴市総合文化会館の北に位置し、現在は財務省の管理下であり、立ち入り禁止となっている。1985年に発掘され、柱穴や土師皿が出土したという。

城主については浜村城と同様である。浜村城と連携した海城であったと考えられる。



消滅前東山地形図

